

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

令和 6 年 10 月 4 日同時配布

令和 6 年 10 月 4 日
国土技術政策総合研究所

「下水道技術開発会議 エネルギー分科会」の開催 ～温室効果ガス削減目標を踏まえた下水道の技術開発について～

国土技術政策総合研究所が設置する「下水道技術開発会議 エネルギー分科会」（令和 6 年度第 1 回）を 10 月 16 日（水）に開催し、温室効果ガス削減目標【下水道において 2030 年度までに 208 万 t-CO₂ 削減（2013 年度比）、2050 年度実質排出ゼロ】を踏まえた今後の下水道技術開発のあり方について議論します。

記

国土技術政策総合研究所では下水道資源・エネルギー技術などの新技術の開発及び導入促進について、これまでの取り組みや課題の整理、今後の推進方策の検討などを行うことにより、下水道事業における新技術の導入を促進することを目的として「下水道技術開発会議 エネルギー分科会」を設置しています。

このたび、当分科会の令和 6 年度第 1 回を開催し、温室効果ガス削減目標を踏まえた今後の下水道技術開発のあり方について議論します。

【日 時】 令和 6 年 10 月 16 日（水）13：30～15：30

【開催場所】 （公財）日本下水道新技術機構 8 階 中会議室及び WEB
（住所：東京都新宿区水道町 3 番 1 号）

【委員名簿】 別紙の通り

【議 題】 N₂O 発生メカニズム・制御因子解明に向けた調査、
将来的な全体最適化に向けた検討 他

- ・本分科会は原則非公開ですが、カメラ撮りは開催会議室において会議の冒頭のみ可能です。
- ・会議資料及び議事概要は後日、国土技術政策総合研究所の WEB サイトにて公表します。

<https://www.nilim.go.jp/lab/eag/energybunkakai.html>

○取材を希望される方は令和 6 年 10 月 11 日（金）15 時までに、以下の通りメールでご連絡ください。

■件 名： 【取材希望】エネルギー分科会（社名記入）

■本 文： 氏名（ふりがな）、所属、連絡先（住所、電話番号）

■送付先： 下記お問い合わせ先

（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所

上下水道研究部 下水処理研究室 重村・太田・青葉

TEL：029-864-4794 E-mail：nil-gesuisyori@ki.mlit.go.jp

下水道技術開発会議 エネルギー分科会

委員名簿（敬称略 五十音順）

足立 浩	北海道 建設部 まちづくり局 都市環境課 公園下水道担当課長
池田 亘宏	東京都 下水道局 計画調整部 エネルギー・温暖化対策推進担当課長
堅田 智洋	一般社団法人 日本下水道施設業協会 技術部長
齋藤 利晃	日本大学 理工学部 土木工学科 教授
西村 文武	京都大学大学院 工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 教授
長谷川広樹	国土交通省 大臣官房参事官（上下水道技術）付 課長補佐
原田 俊崇	大阪市 建設局 下水道部 調整課長
藤本 裕之	公益財団法人 日本下水道新技術機構 資源循環研究部長
前田 明德	公益社団法人 日本下水道協会 技術部 技術課 主幹
宮本 豊尚	国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 主任研究員
村岡 正季	地方共同法人 日本下水道事業団 技術開発室 主任研究員
山下 洋正	国土交通省 国土技術政策総合研究所 上下水道研究部 下水道エネルギー・機能復旧研究官
山村 寛	中央大学 理工学部 人間総合理工学科 教授